

第31回防衛セミナー開催結果概要

防衛省・自衛隊の各種施策の円滑かつ効果的な実施のためには、国民の理解と協力の確保が重要であるところ、広く防衛政策について理解を得るための施策として、平成20年度から沖縄県内各地で防衛省の施策や自衛隊の活動などをテーマとした防衛セミナーを開催しているところ、令和8年3月10日（火）、未来創造センター多目的ホール（宮古島市）において、第31回防衛セミナーを開催しました。

第1部では琉球大学理学部物質地球科学科教授の中村衛氏から「島しょ地域における災害の特性」について講演いただきました。また、第2部では元統合幕僚長の山崎幸二氏から「災害発生時の自衛隊の対応」について、宮古島駐屯地の佐々木久史司令から「大規模災害への備えについて」について講演いただきました。

セミナー後の来場者アンケートでは「災害に対する備えが重要と感じ、どのような備えが必要か考えさせられた」、「災害時の自衛隊の活動状況を知ることができてよかった」、「起こりうることを意識して、自分なりの対処法を確認する必要性を感じた」、「実例に沿った知見が得られた」、「地域に寄り添った内容で、真心と真摯さを感じた」「自衛隊についての仕組み、また日米の関係をを知ることができてよかった」などの感想をいただきました。

当局では、防衛政策や自衛隊の活動等について、これからもしっかりとした広報活動を行いながら国民の皆様幅広くご理解をいただけるよう、今後も防衛セミナーを開催してまいります。

